

第16回 けいはんな学研都市 先端シーズフォーラム

新しいまちと環境、みどり、食を考える
けいはんな学研都市からの提案

今日、人類の生存に関わる諸問題が懸念される中、世界中で持続可能な社会の実現に向けた研究開発が進められています。

今回のフォーラムでは、未来の食生産において重要な役割を果たす可能性がある、環境循環型の安定食料生産技術の開発と、海外からも注目を集める抹茶の研究についてご紹介し、近い将来の新たな食のイノベーションや産業創出につなげる契機にすべく開催いたします。多数の皆様のお申し込みをお待ちしております。

参加費無料/定員70名

2024年3月13日(水)

13:30~15:20 (13:00開場)

会場

グランフロント大阪北館タワーC 8階
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC01+02

申込方法

参加のお申込みは右記QRコードまたは下記URLより
ご登録ください。
https://www.kri.or.jp/news-event/event/20240131_1529.html
申込締切:3月11日(月)



講演1

植物と昆虫を組み合わせた環境循環の安定食料生産技術の開発

武田 征士 氏 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授

講演2

美味しく健康に 抹茶の新しい可能性を探る

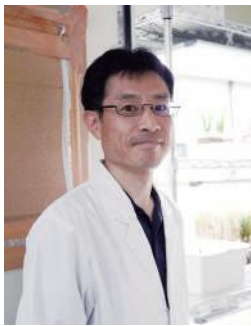
立開 康司 氏 共栄製茶株式会社 京都テクノセンター長

新しいまちと環境、みどり、食を考える！

Program

- 13:00 開場
- 13:30 開会・主催者あいさつ
- 13:35 講演1「植物と昆虫を組み合わせた環境循環の安定食料生産技術の開発」
- 14:15 お知らせ
- 14:20 講演2「美味しく健康に 抹茶の新しい可能性を探る」
- 15:00 会場を交えた意見交換
- 15:15 閉会あいさつ

講演1 植物と昆虫を組み合わせた 環境循環の安定食料生産技術の開発



武田 征士 氏
京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授

植物と昆虫は非常に相性が良い。農作物（植物）栽培に食用昆虫を組み合わせることで、環境循環型の食料生産ができると考え、特に屋内でのシステム開発を進めています。講演では、屋内での主食(穀物:デンプン)、おかず(タンパク質・脂肪)生産を可能にする、現在開発中のシステムについて紹介します。都市や地下、乾燥地域、月面等での安定食料生産技術が可能になると考えています。

1999年京都大学理学部卒業。2001年同大学院理学研究科修士を経て、2004年理学博士（生物学）2004年英国ジョイントネスセンター（英国）ポスドク研究員、2007年奈良先端科学技術大学院大学特任助教、2011年京都府立大学生命環境科学研究科助教を経て、2018年准教授（現在に至る）2020年「地球・生命ヒストリー：地球と生命の歴史を学んで自分について考える本」を出版。自然から離れた生活をする中で、自分が生物であり、地球の一員であるという事を忘れてはいないか、地球誕生から、様々な試練を乗り越えてきた生命の歴史を通じて、自分の「いのち」について問いかける。2022年未来食研究開発センター株式会社取締役（兼務）

講演2 美味しく健康に 抹茶の新しい可能性を探る



立開 康司 氏
共栄製茶株式会社 京都テクノセンター長

中国から抹茶が伝わったのは、今から約800年前の鎌倉時代初期です。主に茶道の世界で用いられてきましたが、最近では菓子やドリンク類の素材として活用されて、国内外の幅広い世代に愛されています。講演では、抹茶に関する歴史や栽培・加工の変化や品質、グローバル展開、更にアンチエイジングや運動機能向上、抗ストレスなど、最近の機能性研究の取り組みについてお話したいと思います。

共栄製茶株式会社 取締役 経営戦略副本部長・京都テクノセンター長。大学卒業後、ソフトウェア会社にて製鉄・製粉プラント制御のプログラマーとして勤務の後、1996年に共栄製茶株式会社に入社。入社後は、工場の衛生管理や品質保証に取組み、食品安全認証（FSSC22000）、有機JAS認証、ハラール認証などのマネジメントシステムの構築・運用に関わるほか、プレミックス食材（粉末清涼飲料）素材の開発にたずさわった。同社品質保証部長、研究開発部長、執行役員を経て、2019年より現職。抹茶の機能性探求に取り組む『抹茶と健康研究会』の学術委員を務める。

会場 グランフロント大阪北館タワーC 8階
ナレッジキャピタルカンファレンスルーム
タワーC RoomC01+02

主催 (公財) 関西文化学術研究都市推進機構

共催 (公社) 関西経済連合会

後援 京都府立大学

協力 学研フードテック共創プラットフォーム

お問い合わせ先

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
新産業創出会員事業室 (担当: 田中)
TEL : 0774-98-2277
E-mail : kainijigyo@kri.or.jp

